

第4次佐世保市食育推進計画【令和4～8年度】									第5次佐世保市食育推進計画(案)【令和9～17年度】				
基本目標		推進項目		現状値 【令和2年度】	目標値 【令和8年度】	調査結果 【令和7年度】	目標評価 ※	今後の方向性	基本目標	推進項目	調査結果 【令和7年度】	目標値	食育ピクトグラム
1	食育の認知度を向上させる	食育を意味も含めて知っている人の割合の増加		52.9%	80.0%	57.9%	△	継続	—	—	—	—	
2	朝食の欠食について(欠食をする市民の割合の減少)	欠食する市民の割合	就学前	0.1%	0%	0.2%	×	継続	—	—	—	—	
			小学2年生	2.3%	0%	1.2%	△	継続					
			小学5年生	2.0%	0%	1.8%	△	継続					
			中学2年生	0.6%	0%	1.7%	×	継続					
			16～79歳	7.2%	5.0%	6.3%	△	継続					
3	栄養バランスに配慮した食生活を実践する市民を増やす	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている市民の割合	16～79歳	44.9%	60.0%	52.6%	△	継続	—	—	—	—	
			若い世代 20～30代	32.3%	40.0%	42.8%	◎	上方修正	—	—	42.8%	50.0%	
4	生活習慣病の予防や改善のために、普段から食生活に気をつけ、実践する市民を増やす	生活習慣病の予防や改善のために、普段から適正体重の維持や減塩に気をつけた食生活を実践する市民の割合		68.6%	75.0%	73.0%	△	継続	—	—	—	—	 
		栄養成分表示を確認する市民の割合		32.5%	45.0%	51.6%	◎	目標達成のため終了	—	—	—	—	
5	噛ミング30の推進について(よく噛んで味わって食べるなど食べ方に関心のある市民の割合の増加)	ゆっくりよく噛んで食べる市民の割合	就学前	70.1%	80.0%	68.7%	×	継続	—	—	—	—	
			小学2年生	84.3%	90.0%	85.6%	△	継続	—	—	—	—	
			小学5年生	68.4%	80.0%	83.0%	◎	上方修正	—	—	83.0%	90.0%	
			中学2年生	65.0%	80.0%	72.9%	△	継続	—	—	—	—	
			16～79歳	67.1%	80.0%	74.7%	△	継続	—	—	—	—	
6	家族そろっての食事の機会を増やす	1週間のうち家族そろっての食事する日が3日以上ある市民の割合		78.6%	90.0%	80.3%	△	継続	—	—	—	—	
7	学校における食育の取り組みなどを増やす(充実させる)	学校給食に地場産物(佐世保産)を使用する割合(重量比)		50.6%	55.0%								 
		食育の視点を踏まえた各教科などにおける授業実践(栄養教諭及び学校栄養職員の参画を含む)を行っている学校の割合		100%	100%								
8	食育の推進に関わるボランティア団体において活動している人数	食育に関わるボランティアやイベントに参加した市民の割合の増加		220人	264人	159人	×	変更	食育の推進に関わるイベントやボランティア活動に参加する市民を増やす	食育の推進に関わるイベントやボランティア活動に参加したことのある市民の割合の増加	12.8%	20.0%	 
9	地産地消の推進について(地場産物を認知している市民を増やす)	佐世保市や長崎県産の農畜産物・水産物を認知している市民の割合	小学5年生	69.4%	76.0%	63.9%	×	継続	—	—	—	—	
			中学2年生	52.5%	57.0%	58.1%	◎	上方修正	—	—	58.1%	65.0%	
			16～79歳	75.7%	83.0%	83.7%	◎	上方修正	—	—	83.7%	90.0%	
10	食文化(伝統的な料理や作法など)を継承し、伝えている市民を増やす	正しい箸の持ち方ができる子どもの割合	小学2年生	68.4%	75.0%	81.4%	◎	目標達成のため終了	—	—	—	—	
			小学5年生	71.8%	80.0%	80.7%	◎						
			中学2年生	82.4%	90.0%	87.1%	△						
		郷土料理などに関心を持つ市民の割合		43.7%	50.0%	46.1%	△	変更	—	食文化を地域や次世代に伝えている市民の割合	72.6%	80.0%	
11	食品ロス削減のために何らかの行動をしている市民を増やす	食品ロス削減のために何らかの行動をする市民の割合		87.0%	95.0%	90.0%	△	継続	—	—	—	—	
12	食品の安全性に関する基礎的な知識を持ち、自ら判断する市民を増やす	食事前の正しい手洗いを実践する市民の割合		51.1%	70.0%	50.8%	×	変更	—	食品の安全性について基礎的な知識を持ち、自ら判断する市民の割合	81.9%	90.0%	 

【※目標評価】 ◎ 目標値を達成したもの：7項目 △ 前回の調査結果より改善したが目標値を達成していないもの：13項目 × 前回の調査結果より改善しなかったもの：6項目